

第2回 学校統合準備委員会(栗林小学校・鶉住居小学校) 会議録

- 1 日 時 令和8年2月5日(木)、18:30~19:30 ※部会終了まで
- 2 開催場所 鶉住居小学校 2階 会議室
- 3 出席委員 古川幹敏委員長、洞口政伸副委員長、栗澤敬太委員、佐々木新陽委員、花輪妙子委員、佐々木岬委員、八幡和郎委員、伊藤千鶴子委員、市川淳子委員、高橋昭英委員、中島文紀委員、伊藤知基委員、高橋美友紀委員、坂本幸治委員、千田貴子委員、菅原稔弘委員、高橋晃一委員 (17人)
- 4 欠席委員 三浦尚之委員、佐々木美貴委員、和多田晋委員 (3人)
- 5 事務局 高橋勝教育長、川崎浩二教育部長、笹村聡一総務課長、佐々木薫学校規模適正化推進室課長、岩淵勝也学校教育課長、鈴木隆光学校教育課主幹、川崎克総務課長補佐、前川恵美総務課長補佐、谷藤太郎学校規模適正化推進室長補佐 (9人)
※村山明子保健福祉部次長、佐藤愛こども家庭課主任が同席

6 経 過

(1)開会

教育部長が開会を宣言

(2)教育長あいさつ

【高橋教育長】

お忙しいところお集まりいただきまして、ありがとうございます。今回は第2回目の準備委員会になりますので、よろしくお願いいたします。

前回第1回目の会議では、統合後の学校名、校歌、校章をどうするかが大きな議題でした。それについては、間を置いて、PTAや地域の方々のご意見を聞いて、その上でということになっておりましたので、本日はまずそのことが大きな協議になります。

また、当準備委員会の動きについては、「準備委員会だより」で、できるだけ多くの皆さんに伝わるよう取り組んでおりますので、この部分についてもよろしくお願いいたします。

それから今日は、学童育成クラブ、児童館を所管する市こども家庭課の職員も同

席しております。統合に関わり、学童や児童館の課題や地域の要望等もありますので、今日は委員会後の部会の中で協議をしていただくこととなります。この点についても、今日すぐには決まらない部分もあるかもしれませんが、よろしく願います。

また、これまでの議論の中では課題として出ていない部分で、もしかするとこういうことも課題で、協議するべきではないかという事項がありましたら、出していただいて、どうしていくかということを確認していきたいと思っております。

今日は実りある会議になればと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

(3)協議

- ・ 統合後の学校名、校歌、校章について
(これより委員長が司会進行)

【委員長】

早速ですが、次第3「協議」に進みます。統合後の学校名、校歌、校章について、事務局から説明をお願いします。

(事務局から、資料1を基に説明)

- ・ 統合後の校名、校歌、校章の教育委員会案について
- ・ 「統合準備委員会だより」「みどり通信(栗橋地区生活応援センターだより)」で教育委員会案を周知し、寄せられた意見(1件)及びそれに対する教育委員会の考えについて

(寄せられた意見)

「校歌は1番を鶉住居、2番を栗林にするのはどうか？ 名前も校歌も場所も全部鶉住居になるので栗林要因も入れたいと。現実的に無理だと思いますが一応意見まで。」

⇒教育委員会としては、校歌についての提案の実現は難しいと考えているが、今後、鶉住居小学校と釜石東中学校で「小中一貫教育」が計画されており、小中一貫校において、校歌とは別の形で、歌詞の中にこれまで鶉住居小学校に統合してきた各地域の要素を取り入れた「学園歌(仮)」を作成することや、各地域の地域性を取り入れた学習の実施について考えていることを説明

【委員長】

栗林小学校と鶉住居小学校の統合後の学校名、校歌、校章案について説明がありました。昨年12月10日発行の「統合準備委員会だより」を皆さんに、PTAを含めて配布していただきまして、より理解が深まったのではないかと思います。

前回の委員会では、地域やPTAへ持ち帰って意見を確認したいとしておりました

ので、それぞれ聞いてみたいと思います。

栗林小学校PTAから、ご意見がありましたらお願いします。

【委員】

栗林小学校のPTAで話し合いをした結果、教育委員会の案のとおりでよろしいのではないかとということでまとまっております。

【委員長】

栗橋地域の皆さんからのご意見はありますか。

【委員】

市政懇談会に教育部長が来て話をしてもらいましたが、PTAと同じだということで、会議に出席した方、また、「みどり通信」を配布した方からの特段の意見はございません。

余談ですが、1つだけ。大震災があって仮設の校舎を建てました。その時、新しい校舎をここに建てる議論になったときの議事録に、栗林小学校と鶴住居小学校は統合しませんとちゃんと残っているそうです。別々だから今の場所でいいよねという話で、もし統合するというなら、前の仮設校舎があったあたりも議論になったようです。それは過去の議事録ですからそれを今は何も言いませんけど、そういうことがあったと言われました。

先ほど教育部長からすごくいいお話を伺ったので、言ったことを議事録に残してもらって、橋野、栗林、箱崎、箱崎白浜も含め、学園(小中一貫校)ができた時に、どういう歌詞になるかわかりませんが、教育委員会でいろいろ考えてやってもらいましたという話ができればよい。それを実現してもらえれば、前に、反対ではないが意見を言った人たちにも、釜石に学園ができるときに、教育委員会でいろいろ検討するらしいので何とか、と言える。そういった議事録が残っていると説明できるので、これはお願いですけども、ぜひ残してもらえれば助かります。

【委員長】

栗林小学校と鶴住居小学校の統合が来年4月1日に予定されて、それからまた4年後に、校名がどうなるかわからないけれど、小中一貫校になる予定ということなので、その時にはいろんなそういう地域の歴史もありますから、半島部でも箱崎、白浜が、それから橋野小中、栗林、それぞれが統合や廃校になっていますので、地域の気持ちを小中一貫校で生かしてもらえれば。

【委員長】

次に鶉住居地区の委員の皆さんのご意見を伺いたいと思います。

【委員】

栗林小学校さんと栗林地域の皆さんの考え方で進めていただきたいと思いますので、よろしくお願いします。

【委員長】

その他、ご意見等ございますか。

【各委員】

(なし)

【委員長】

それでは、反対意見はないようですので、統合後の学校名は「鶉住居小学校」に、校歌、校章は現在の鶉住居小学校のものを継続して使用するという事でよろしいですか。

【各委員】

(異議なし)

【委員長】

統合後の学校名、校歌、校章が決まりました。統合時期は、前回の委員会で令和9年4月と決定していますので、今後は統合に向けて本格的に準備を進めていきたいと思ひます。よろしくお願いします。

(4)報告

- ・ 各専門部会の開催状況について

【委員長】

続きまして、次第4「報告」に進みます。

昨年11月の第1回委員会開催後、独自に開催された部会がありましたら、部会長からそれぞれ内容を報告していただきたいと思います。

部会という形に限らず、両校の先生方の間で話し合いなどが行われていれば、その内容でも構いません。

まずは、学校経営部会、いかがでしょうか。

【学校経営部会】

学校経営部会は、学校名や校歌、校章が決まらないことには、詳しい話を進めることができないということで、今回の決定をもって、この後進めることにしております。

【委員長】

続いて、教育課程部会からお願いします。

【教育課程部会】

栗林小学校の先生と、一緒にできる行事が何かあるかという洗い出しを行いました。今のところは、宿泊学習については同じ日にちで同じ場所で開催することにしております。その他については、市の教育の行事が決まらないと動けないところではありますので、これから進めていきたいと思っています。以上です。

【委員長】

最後、通学・PTA部会はいかがですか。

【通学・PTA部会】

通学・PTA部会ではスクールバスの運行とPTA規約について話し合いました。スクールバスの運行については、現在、釜石東中学生が使っているルートを使うことにしています。あと、PTAの規約については、鵜住居小学校の規約を基本として必要箇所を修正することに決まりました。以上です。

【委員長】

ありがとうございました。

本日の委員会後にも部会の時間を設けることとしておりますので、今後も適宜部会を開催し、統合に向けた準備を進めていただきたいと思います。協議内容や結果については、次の統合準備委員会の中で共有していきたいと思っています。

本日準備委員会で予定しておりました事項は以上となります。

続いて、次第5となります。事務局からその他何かございましたらお願いします。

(事務局から説明)

- ・ 今後の予定について（次回の準備委員会は5月を予定）
- ・ 事務局側で行う事務手続きについて（統合についての教育委員会会議での議決、釜石市議会での条例改正等）

【委員長】

委員の皆さんから、どんなことでも結構ですので、ご意見ございませんか。

【委員】

議会を通して、条例が決まってから決定ということだが、我々は統合について聞かれたらいつの時点で地域の方に言っているのだろうか。

【事務局】

決まったということで、お話ししていただいて構いません。

【委員】

今日の時点ですか。

【事務局】

はい。

【委員】

これから(地域全体の)総会などの会議があるので、どうなっているのか聞かれたときに、今協議中だと言ったほうがいいのか。会議があつて決まりましたと、よろしくお願ひしますと報告しなければならないときがありますので、聞かれたときにどう言ったらいいかなと思ったので。決定でよろしいですか。

【事務局】

今回の会議で意思決定で、今後の教育委員会会議や釜石市議会の条例改正は事務手順の話になります。

【委員】

分かりました。聞かれたら決まりましたと言わせてもらいます。

【委員長】

その他、ございますか。

【委員】

確認になりますが、明日、子どもたちにこのお話をしたいと思っています。よろしいですか。

【事務局】

はい。

【委員長】

その他、ございませんか。

【委員】

(なし)

【委員長】

本日は、学校を統合するにあたって、重要な決定事項の一つである学校名等の合意に至ることができました。委員の皆さま、ご協力ありがとうございます。学校名等が決まった流れで、この後は部会に移りたいと思いますが、一旦、統合準備委員会は閉じたいと思います。教育長、一言お願いします。

【高橋教育長】

先ほど、栗林小学校の子どもたちに明日お話するということでしたが、保護者に正式に伝えておりませんので、保護者に伝わってない中で、先に子どもたちに話すと、保護者の方も「聞いていない」ということにもなるかと思っておりますので、そこは相談させていただきたいと思っております。

本日はありがとうございました。一番大元のところが決まったということで、これからはいよいよ統合に向けて、様々なところで準備を進めるということになります。その都度いろんなことが出てくると思いますが、その場合には事務局へ相談していただきたいと思います。

次回が5月になりますが、これは先ほど事務局から話があったように、PTA等の役員の改選などがあって、おそらく新しい役員さんが決まるのが4月の下旬あたりと想定していますので、役員の改選が終わってからの開催がよろしいのではないかとこのところでの判断です。代わる方々につきましては、ぜひ、引き継ぎ等をしていただければ幸いです。

また、学校規模適正化・適正配置推進計画を策定する中に行った懇談会、説明会で、確か鶴住居、栗林の保護者だったと思っておりますが、子どもたちにきちんと話をしてほしいという意見がありました。子どもたちも学校がどうなるかというのは噂では聞いているのではないかと思います。正式にはまだ話をしておりませんので、今度教育委員会で栗林小学校にお邪魔して、直接子どもたちに学校統合のことについて話をしたいと思っています。話の内容としては、どうして今回学校統合を行わなければならないのかということと、子どもたちにぜひ、統合に希望を持ってほしいというお話をさせていただきたいと思っております。その中で子どもたちがどういうことを

感じているのかを聞くことを想定しておりますが、子どもたちの思いを受け止めながら進めていきたいと考えております。

それでは、この後部会がありますので、よろしくお願いいたします。

【委員】

今月の総会で言おうと思っていましたが、PTAや子どもたちにお知らせする前に言ってしまうのは、タイミングがずれてしまう。

【高橋教育長】

子どもたちに話すのは16日を予定しています。

【委員】

今月ですか。

【高橋教育長】

はい、今月の16日です。

【委員】

月末に地域全体の総会があります。16日の予定ということでわかりました。

【委員長】

今、教育委員会から説明があったように、令和9年4月1日から栗林小学校と鶴住居小学校が統合するということであります。その4年後に、今度は鶴住居小学校と釜石東中学校が小中一貫校になる予定です。これから、様々、地域のことを考えながら、学校、PTAを含めて議論していく課題がかなりあると思いますので、学校関係者は、教育委員会もそうですが、様々な普段の日常の活動から大変だと思えます。

去年、平田小学校が150周年で、だいたい全国的に時期が重なるんですね。その辺はきちんと決まっていると思いますが、統合あるいは小中一貫校の準備と重なってくる学校が出てくると大変だと思えますがよろしくお願いいたします。

それでは、進行を事務局にお返しします。

7 閉会（19:03）

（教育部長が閉会を宣言）